



サニデイ (EW)

農林水産省登録 第24048号

1/2

平成30年2月28日現在

適用及び使用方法

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	MCPBを 含む農薬の 総使用回数
りんご	摘花	2000倍	300~600ℓ/10a	頂芽中心花満開 1~2日後	1回	立木全面散布 又は枝別散布	2回以内





⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤の所要量を所定量の水に希釈し、よくかき混ぜてから散布する。調製した薬液はその日のうちに使用する。
- 散布直後の降雨は効果を減ずるので、天候を見極めてから散布する。また、重複散布はさける。
- 効果が不十分な場合は、追加散布はしないで、手摘みなどで補正摘花・摘果を行う。
- 頂芽中心花が十分に授粉されたことを確認した上で使用する。人工授粉を行った樹に使用することが望ましい。
- 使用の際は雌蕊に十分かかるようむらなくていねいに散布する。
- 次のような条件では過剰摘花・効果不足・薬害のおそれがあるので使用をさける。
 - ①樹勢の弱い樹
 - ②病虫害の著しい被害を受けた樹
 - ③天候が悪く開花が長引いた場合
 - ④極端な高温により中心花と側花の開花が同時期となった場合
 - ⑤散布後、極端な低温及び曇天が続くと予想される場合
- 本剤を散布した後に、葉がしおれる場合があるが、本剤の生理活性の現れであり、7日程度で回復し生育には影響がない。
- 本剤はごく微量でホルモン作用をあらわすので周辺作物にかからないよう注意する。
- 下記に記載した品種以外に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬効・薬害の有無を十分に確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
効果の確認されている品種：ふじ

⚠ 安全使用上の注意



- 誤飲などのないよう注意する。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…この登録に係る使用方法では該当がない。

保 管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼な所。

